

# 俳句ポスト3月の入選句

選者 中屋 敏子

## 一般の部 (投句数48句)

展望の螺旋階段雪の飛ぶ  
杖先の探り当てたり露の臺  
梅二月塀高き家に女声  
領家町 檜谷千恵子  
北野 金山 千鳥  
上小泉 水落 洋子

## 小中学生の部 (投句数427句)

チューリップはやくさけさけないろいろだ  
寺家小1年 てるい もえか  
さようなら星タッチしておわかれを  
寺家小2年 しば田 あやか  
春の日を心の中でまってる  
東部小4年 按田 茜  
卒業生うしろ姿が光っている  
西部小5年 黒田 麻耶  
暖冬で出番がこない防寒具  
田中小5年 柿澤 樹希也  
桜の木春の準備をしているよ  
北加積小6年 河村 弘毅  
歩くたび春の足おと聞こえるよ  
東加積小6年 神谷 優  
春風が私と一緒に旅立つよ  
東加積小6年 堀内 かほり

# 博物館より

## ホタルイカ拾遺論② ほたるいか観光のはじまり

富山湾の滑川浦を中心として、  
古くから「マツイカ」とか「小  
鳥賊」と呼び習わしていたが、  
揺曳する青白い光を、ほたる  
の飛び交う風情に例えて「螢  
鳥賊」と初めて呼んだのは、  
上市町出身の高名な漢学者の  
山田新川で、明治30年ごろ来  
滑し、「螢火の如く群れ飛ぶ」  
と漢詩に詠みました。



北陸政論  
明治34年5月16日

一般にはまだ浸透しておら  
ず、明治34年の新聞「北陸政  
論」には、「螢鳥賊」の見出  
しに「まついか」とルビが付  
けられています。

明治38年に渡瀬庄三郎、同  
44年石川千代松の両理学博士  
を迎えて、発光と生態研究に  
手がつけられ、殊に渡瀬博士  
の名が冠された学名ワタセニ  
ア・シンチランスは、きらき  
ら光る発光動物であることを  
表しており、この明治末期ご  
ろから「ほたるいか」の名前  
が一般化したものと考えられ  
ます。

「ほたるいか」を観光資源  
として、滑川町を全国に売り  
出そうとしたのは、当時、町  
助役に就任したばかりの城戸



水産講習所に寄った千代松博士  
(左から2人目)  
右から3人目が城戸と吉郎

☎ 474-9200  
FAX 474-9201  
休館日 4月2日、9日、  
15日、16日、23日、29日、  
30日

みんなの図書館  
☎ 475-8001  
FAX 475-9041  
〈開館時間〉  
午前10時～午後6時

〈休館日〉  
4月2日、4日、9日、16日、23日、  
29日、30日、5月2日～5日

《住民票・印鑑証明交付のお知らせ》  
4月1日(日)から住民票の写しと印鑑登録  
証明書が図書館で受け取れるようになりま  
した。図書館の開館日に受け取れますの  
で、図書館と同様、皆さまのご利用をお待  
ちしています。

2月の貸出冊数  
10,004冊

新着図書案内  
(図書館のホームページ  
に多数の本をご案内しています)

- ◆一般書
  - からだのままに 南木 佳士
  - 一瞬の風になれ1～3 佐藤多佳子
  - 恋七夜 安部龍太郎
  - ぼくの手はきみのために 市川 拓司
  - 作家の手紙 有栖川有栖
  - ある島の可能性 ミシェル・ウエルベック
  - 借りまくる人々 クレジット依存症社会の真実  
ジェイムズ・D・スカーロック
  - 小学校体育が得意になる！運動遊びの本  
中島 清貴
  - 墨・その孤高の世界 福井 文夫
- ◆児童書
  - ねずみくんのきもち
  - ワニぼうのやまのぼり
  - あっぱれアスパラ郎
  - 月あかりのおはなし集
  - 楽しく遊ぶ学ぶきせつの図鑑

## 4月の催し

- <こども映画会> 4F  
7日(土) 午後2時～  
「まんが世界むかし話⑤」
- <おはなしかい> 2F  
14日(土) 午前10時30分～  
「絵本のよみきかせ」  
講師 おはなしママの会
- <読書会> 3F  
28日(土) 午後1時30分～  
「土の中の子供」 中村 文則 著  
講師 竹林萌子さん
- <おはなしのひろば> 2F  
28日(土) 午後3時～  
「絵本・かみしばい・折り紙など」  
講師 たんぼぼの会
- \*グループ研修 3F
  - ・「江戸文学を読む」  
7日(土) 午前10時～
  - ・「俳句研修」草樹萌の会  
21日(土) 午後1時～
- \*一日本画の俊英一 藤岡智樹展  
4F 展示コーナー  
4月3日(火)～28日(土)